【令和８年度　環境保全計画書】

（締結者名）	コニカミノルタ株式会社
（報告対象事業場）	神戸サイト、西神サイト、神戸第２サイト

２０２６年6月

環境方針

私たちコニカミノルタグループは、持続可能な発展と利益ある成長を目指し、環境・経済・社会の観点を企業戦略に融合することで、会社運営のすべての面で人と環境に調和した企業活動を進めます。
私たちは、「信頼性あるデータの確保と効果・影響の定量的な測定に基づき、環境課題の着実な解決に繋げること」を取り組みの基本姿勢とします。

「 －測定なくしてコントロールなし－ 」

1.地球市民として持続可能な社会を目指して

私たちは、持続可能な社会に対応するため、環境保全、経済成長、社会性（倫理性）のパフォーマンスの継続的改善の観点をもって、事業活動を行います。私たち一人一人は、地球規模の環境・経済・社会に対して知識を深め、見識を持ち、持続可能な社会を目指して責任ある行動を行います。

2.法的及びその他の要求事項の遵守

私たちは、国内外の法的要求事項及び社内基準を遵守します。また、事業を取り巻く利害関係者の要求や、国際社会における合意に対しても公正に対応します。

3.製品・サービスの全ライフサイクルにわたる環境への配慮

私たちは、製品に対しての責任はメーカーにあるとの認識をもち、製品・サービスの全ライフサイクルにわたる環境への配慮により、環境負荷の低減に努めます。

4.地球温暖化防止への取り組み

私たちは、地球温暖化が地球共通の重要課題であることを認識し、製品・サービスのライフサイクルの観点をもって、グループのあらゆる事業活動に由来する温室効果ガス排出量の継続的削減を行います。

5.循環型社会への対応

私たちは、循環型社会の形成の為に企業としてのできうる対応策を常に見直し、資源使用を最小化するとともに、ゼロエミッション活動を積極的に推進・継続します。また、使用済み製品や包装材料などの回収・再資源化を加速度的にすすめます。

6.化学物質による汚染の予防及び環境リスクの低減

私たちは、化学物質が健康・安全・環境へ多大な影響を有することを認識し、化学物質の汚染の予防を図ります。また、環境へのリスクを低減するために、化学物質の使用量抑制と排出量削減を継続して行います。

7.情報公開の推進

私たちは、事業を取り巻く利害関係者に対して情報開示及びリスクコミュニケーションを積極的に行い、説明責任を果たすとともに、社会との共生に努めます。本方針は社外に対し公開します。

8.環境目的、目標の設定

私たちは、本方針を実現するために環境目的、目標、マネジメントプログラムを設定・運用し継続的な改善を図ります。

2022 年 4 月 1 日

コニカミノルタ株式会社

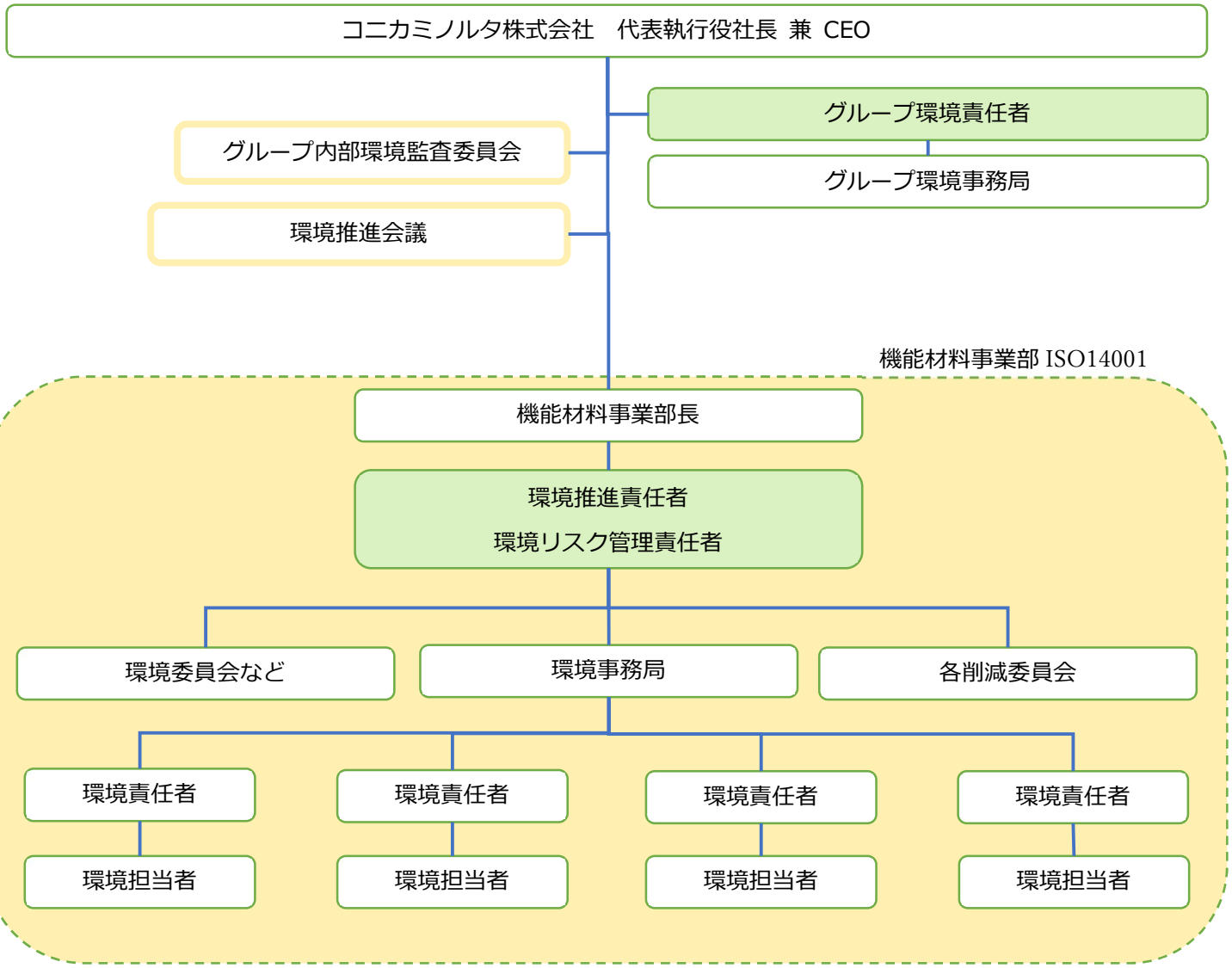
代表執行役社長 兼 CEO



マネジメントシステム

環境管理運営体制

コニカミノルタは、環境経営をグループ全体で効率的に推進していくために、ISO14001 に基づいたマネジメントシステムを運用しており、全世界の生産拠点での ISO14001 認証取得を基本方針としています。
環境を担当するグループ環境責任者が環境マネジメントを推進しています。



令和 8(2026)年度の重点取組目標・対策

重点取組に対する自主目標値を設定し、目標達成に向けて PDCA サイクル「計画」（Plan）、「実行」（Do）、「評価」（Check）、「改善」（Action）を実施します。

重点取組１．地球温暖化防止への取り組み

ＣＯ₂排出量の削減

2026 年度　　目標：120 千ｔ・ＣＯ₂ 以下

※ＣＯ₂排出量は弊社内の統一係数を使用し換算

対策：・再エネメニュー(証書・バーチャル PPA・フィジカル PPA)の利用推進
・神戸サイト、神戸第２サイト太陽光発電設備の安定稼働
・コジェネレーションシステムの安定稼働
・高性能、高機能設備の利用
・生産設備のメリハリ運転(必要時のみ稼働)・高効率運転等による効率化推進
・エネルギー見える化による生産プロセス見直しなど生産性改善によるエネルギー効率の最適化
・照明の LED 化、昼休み一斉消灯、待機電力節電
・クールビス・ウォームビズの推進、室内設定温度管理の適正化など

重点取組 2．環境リスクの低減(VOC*1 大気放出量削減)

ジクロロメタン　大気放出量削減

2026 年度　　目標：49 t 以下

対策：・ジクロロメタンなど VOC 回収率の維持改善
・監視強化
・設備の適切な維持管理

＊1 :VOC(Volatile Organic Compounds):揮発性有機化合物の略称

重点取組 3．循環型社会への対応

外部排出物量削減

2026 年度　　目標：2,500 t 以下

施策：　廃棄溶剤リサイクル・リユース拡大など各種廃棄物削減施策の遂行

公害防止対策に関わる目標・計画

大気汚染防止対策

目標	計画
敷地境界のジクロロメタン濃度 環境基準値 150μg/m³以下を順守（年平均値として）	溶剤回収施設、ボイラー、コジェネレーションシステムの適切な維持管理に努めるとともに、「排ガス中のばい煙濃度等測定計画」により左記目標値の順守状況を確認する
ボイラー排ガス濃度 NOx 法規制値 150（自主規制値 75）ppm 以下を順守 **コジェネレーションシステム排ガス濃度** NOx 法規制値 100 又は 70ppm 以下を順守	

水質汚濁防止対策(下水)

目標	計画
工程排水のジクロロメタン濃度 法規制値 0.2（自主規制値 0.1）mg/L 以下を順守	排水施設の適切な維持管理に努めるとともに、「排水測定計画」により左記目標値の順守状況を確認する
工程排水のｐＨ 法規制値 5～9（自主規制値 6～8）を順守	
生活排水の生活環境項目濃度 関係項目について法規制値を順守	

土壌汚染防止対策

目標	計画
地下水のジクロロメタン濃度 法規制値 0.02（自主規制値 0.01）mg/L 以下を順守	サイト内敷地の「観測井戸測定計画」により左記目標値の順守状況を確認する

騒音防止対策

目標	計画
敷地境界の騒音 法規制値 70dB 以下(昼間)、60dB 以下(夜間)を順守	サイト敷地境界の「騒音測定計画」により左記目標値の順守状況を確認する

その他の環境保全に係る目標・計画

従業員教育

・環境に関する各種社員教育（随時）

・社内イントラネット等による啓発（随時）

地域社会への参画

・サイト内植栽活動

・サイト周辺道路の清掃（10 月予定）

・西神 IP(インダストリアルパーク)フェア参画（8 月予定）

環境マネジメントシステムの充実

・ＩＳＯ１４００１定期審査（10 月予定）

・内部監査の実施（7 月予定）

・緊急時対応訓練の実施

プラスチックに係る資源循環の促進

・使い捨てプラをリデュース（原料の規格見直し）

・排出プラのリユース（梱包資材、コア、返材など）



コニカミノルタ株式会社
神戸サイト：〒651-2271　神戸市西区高塚台１－５－３
西神サイト：〒651-2271　神戸市西区高塚台４－４－１
神戸第2サイト：〒651-2271　神戸市西区高塚台７－３－１

連絡先：078-991-3410　(総務部　CRE・ファシリティグループ　サイト総務グループ)
コニカミノルタ環境ホームページ: https://www.konicaminolta.jp/about/csr/environment/index.html

発行年月：2026 年 6 月